

山西小学校便り

山西っ子

《なかよく・かしこく・たくましく》

温もり

信頼

笑顔



学級花壇の花が咲き誇っています。
別れと出会いの春でもあります。

令和3年3月22日(月) no.54 文責：上田

今週は24日卒業式・25日修了式です

先週 17 日(水)から卒業式練習が始まりました。いよいよ今週24日(水)は卒業証書授与式です。卒業生にとっては、小学校6年間の教育課程が修了したことを証する式です。卒業生のご家族にとっても特別な日です。コロナ禍で在校生や来賓の参列はありませんが、全校あげて卒業生の門出を祝いたと思います。本日 22 日(月)午前中の卒業式予行では、本番さながらに卒業生たちと卒業証書授与の練習を行いました。壇上で目を交わす卒業生たちが、卒業式を最高の思い出の舞台にしてくれることだと思います。また、本日の午後は、全校放送で「卒業を祝う会」を行い、在校生から卒業生たちへのメッセージビデオを視聴しました。卒業生たちは、卒業が間近であると感じたようで、どこか緊張した様子でビデオに見入っていました。



在校生の卒業生へのメッセージが廊下に貼りだされています。

さらに、25日(木)は、1年生から5年生の修了式です。この一年、いろんな出来事がありました。子どもたちは元気に学校生活を送ってくれました。通知表には、担任の先生から子どもたち一人一人の成長の様子が記されています。また、子どもたちの発育の記録である『すくすく』でも体の成長が感じられます。子ども達には、お家の方に感謝の気持ちを伝えることも大切な学習だと伝えています。ご家庭でも励ましの言葉を添えていただきますようお願いいたします。

新型コロナウイルス変異種にも備えを

新聞等では 1 都 3 県の緊急事態宣言の解除とともにワクチンの接種が進んでいると報じられています。一方、変異種の流行が不安視されてもいます。身近にワクチンを接種されたという方の声も聞こえ、新規感染者の減少もあり感染流行がなくなったかのように感じられますが、予断を許さない状況です。

江戸時代、会津(福島)藩校には『ならぬことはならぬ』という【什(じゅう)の掟】がありました。そこには当時のあるべき子どもの姿が記され、子ども達が互いに交わした約束事でもあったようです。現在、新型コロナによって我慢を強いてはいますが、子ども達には、自分と大切な家族や友達のために守るべき行動を考える前向きさも学んでもらいたと思います。